



えんじゅ

URL <http://www.nakago-e.jorne.ed.jp/>

『かしこい子
やさしい子
がんばる子』

上越市中郷区二本木 704 番地
TEL: 0255-74-2010
FAX: 0255-74-2482

2学期がスタートして3週間が経ちました。9月とは思えない暑い日が続いたり、上越市妙高市内の学校では新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖の措置が行われたりしています。このような状況でも、中郷小学校では、暑さ対策や感染防止対策を講じながら学習や活動を工夫して行っています。教職員が子どもたちのことを大切に想い考えた授業や活動に、いきいきと取り組んでいる子どもたちを頼もしく思います。

■□■□『自己有用感を高める』を合言葉に！ □■□■

❖ 日常の生活や学習・活動の中でこそ、

自己有用感を高める【認める言葉の褒め褒めシャワー！】を！

わかば班活動や児童会活動が自己有用感を高めるポイントの一つと考え、活動を工夫してきました。そして、大きな行事の時だけでなく、日々の清掃活動やわかば班遊び、活動後の『あったかメッセージ』交換などを大切にしています。更に、日常の生活や学習・活動での、仲間を【認める言葉の褒め褒めシャワー】の工夫をしていきたいと考えています。

2学期は、中郷小学校全体で気持ちのよいあいさつが響き渡るよう、毎月第2週に、児童が主体となったあいさつ運動を行います。9月は4日～8日に行いました。朝や15分休み時間に、総務委員会の児童が廊下に立ち、歩行する児童とさわやかなあいさつを交わしています。中郷中学校とも連携し、あいさつボランティアの生徒さんたちが、小学校の玄関前であいさつ運動を応援してくれました。



自分のあいさつが相手の気持ちを明るくしたり、学校全体のあいさつ向上に役立ったりしていることを実感できるようにと、あいさつをしたことの可視化を工夫しました。あいさつしてもらったシールをさとまる君のイラストに貼ります。日に日に、さとまる君がシールで色づいていくことで、ますます元気よくあいさつする子どもが増えました。

このような日常の活動の中で、互いのよいところを認め合い褒め合うことを大切にしていきます。仲間や学校職員から認められ褒められることによって、自分の言動がみんなのためになっていると感じることができ、自己有用感の高まりにつながると考えます。



■□■『自己有用感を高める』を合言葉に！ □■□■

❖ 自己有用感を高める方策の一つに『クラス会議』を活用

自己有用感を高めるための一つの方策として『クラス会議』を、学級会等に少しずつ取り入れてきました。更に、各教科の学習や活動でも『クラス会議』の手法を活用し、学習課題に対する協働的問題解決能力を高め、子どもたちの主体的な学びを支援することで、学力向上も目指したいと考えています。

『クラス会議』とは、子どもたちが生活上の諸問題を解決する話し合いを通して、協働を実現するための価値・スキル・態度を学び、協働的問題解決能力を身に付けるプログラムです。みんなで解決策を探す中で、自分の考えや意見が、「誰かの役に立っていることを実感する」ことができ、子どもたちの自己有用感を高めるために有効な取組です。

より効果的な『クラス会議』の活用のために、上越教育大学の学校支援プロジェクトにより中郷小・中学校を支援している教職大学院赤坂研究室の4名を講師として、職員研修を行いました。



職員研修 模擬『クラス会議』の体験

クラス会議では、傾きながら聞く、相手の話を肯定的に聞く、みんなが同じぐらい話す等の、話し合いのルールがあります。子どもたちは、話を真剣に聞く、共感する、ていねいに話す、交渉する、折り合う、合意する、決めたことを協力して実行する等を会議の中で繰り返します。そして、このクラスは居心地がいいな！このクラスではどんな意見を言っても大丈夫！自分の考えや意見でクラスの役に立つことができた！という経験を重ね、自己有用感を高めることにつながるのです。

これからも、子どもたちの自己有用感を高めるために、職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。



3年生のクラス会議の様子

❖ 上越教育大学(学校支援プロジェクト)との連携

今年度も、上越教育大学と連携し、中郷小学校の教育活動の充実を図っています。大学院生や大学生が、学級での学習・活動支援や行事等のサポートに来校しています。

○情報教育：金澤さん、山中さん

○学校ヘルスケア：間々田さん、生越さん

○特別支援教育：須藤さん、北角さん、関根さん

○自己有用感を高める『クラス会議』：仙波さん、三上さん、作澤さん、谷鋪さん

❖『全国学力・学習状況調査』の結果より

小学校6年生を対象に行われた『全国学力・学習状況調査』の本校の結果は、以下の通りです。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的としています。今回の結果を踏まえ、今後の授業改善の視点や取組に役立てていきます。

全国・県平均との比較	授業改善の視点や取組
【国語】 ほぼ同程度である	○資料から必要な情報を取り出し、自分の考えを言葉でまとめる学習の積み重ね。 ○問題文を的確に読み取り、条件設定に沿った解答の仕方の習熟。 ○国語に限らず、社会科や理科等の他教科でも、様々な資料や事象に触れる学習の工夫。
【算数】 やや下回っている	○基礎基本の定着。 ○解答を導き出した考えを、言葉や式・図を使って表す学習の積み重ね。 ○相手に伝わるように説明する力を高めるため、考えを説明し合う活動の重視。

❖避難訓練 & 交通安全指導 ～自他の「ひとつだけの命」を守る～

9月1日（金）、今年度2回目の避難訓練を行いました。今回は、休み時間の火災を想定しての訓練でした。子どもたちは、事前指導をもとに、休み時間の遊びや活動場所から素早く避難することができました。事後指導では、100年前の9月1日に起きた関東大震災の教訓から9月1日が防災の日になったことや、59年前の新潟地震が昼休みの時間に起きたことから休み時間の訓練の必要性などを話しました。



秋の全国交通安全運動に合わせ、中郷小学校も『秋の交通安全指導』として、学級指導や登校時の街頭指導（9月21・22・25日）等を行います。子どもたちの登下校や放課後・休日の地域での交通安全意識を喚起し、自他の命を大切にする行動ができるようにします。

ご家庭でも、災害時の避難や交通事故防止、命の大切さについて語り合ってくださいとありがたいです。

学校固定電話での対応時間について

上越市では、学校の働き方改革を推進するため、2学期から学校固定電話に終業メッセージ機能が設定されました。これにより、中郷小学校の学校固定電話での対応は、7時45分～18時30分となり、18時30分～翌朝7時45分までは、終業メッセージによる自動音声対応となりました。

自動音声対応時間中や週休日（土・日）、祝日の、お子さんにかかわる緊急連絡は、中郷小学校緊急電話〈080-7188-9010〉へご連絡ください。緊急連絡（交通事故、大きなけがや病気での入院など）は、即時、ご連絡くださいますようお願いいたします。

10月の行事予定



2	月	全校集会③ 壮行会（市親善陸上競技大会） 学校司書来校 さとまるボランティア来校 （図書室ボランティア3名）	18	水	フッ化物洗口 学習発表会リハーサル 学習情報指導員来校（午後） 学校司書来校 さとまるボランティア来校 （図書室ボランティア3名） 課外活動（特設音楽部のみ）
3	火	クラブ活動⑤ ＊5年PTC（稲刈り）予備日			
4	水	フッ化物洗口 上越市小学校親善陸上競技大会 チャレンジランニング 課外活動（5年のみ） 学習情報指導員来校（午前）	19	木	就学時健康診断 ALT来校
			20	金	学習発表会前日準備 課外活動（特設音楽部のみ）
			21	土	学習発表会（午前）
5	木	＊親善陸上競技大会（予備日） スクールカウンセラー来校（午前） ALT来校	23	月	振替休日
6	金	クロスカントリー走記録会（2・3限） 課外活動	24	火	クラブ活動⑦（最終） 教育相談週間（～30日） 学校司書来校 さとまるボランティア来校 （図書室ボランティア3名）
10	火	チャレンジウィーク（～13日） あいさつ運動（～13日） ＊クロスカントリー走記録会（予備日） 委員会活動⑦	25	水	フッ化物洗口 学習情報指導員来校（午前）
11	水	フッ化物洗口 課外活動（特設音楽部のみ）	26	木	わかば班遊び③ スクールカウンセラー来校（午前） ALT来校
12	木	ALT来校			
13	金	学校訪問カウンセラー来校（午後） 学習情報指導員来校（午後） 課外活動（特設音楽部のみ）	27	金	巡回公演ワークショップ （2限：1～3年，3限：4～6年） 学校訪問カウンセラー来校（午後）
17	火	クラブ活動⑥	30	月	秋の読書旬間（～11月10日） 全校SSE（1限）
			31	火	委員会活動⑧ 学習情報指導員来校（午後）

